

地域力向上事業（助成事業）評価シート

＜平成27年度＞ （ 北区 区振興課 ）

事業名	「歌人宗長親王物語」マンガ冊子制作			
実施団体名	歌人宗良親王物語編集委員会			
事業の目的	北区郷土ゆかりの偉人宗良親王をマンガにより表現することで、子供達に郷土の誇りと愛情をはぐくませる。特に和歌を取り上げることにより、子ども達の情緒をはぐくむ。			
事業の成果(内容)	<p>1 北区ゆかりの偉人宗良親王を題材としたマンガ冊子の編さん</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制作部数 14,000部 ・仕様 A4版 84項(本文80項)、 <p>2 編さんしたマンガ冊子の配布・公開</p> <p style="padding-left: 20px;">市内全小学校・市有施設(公民館、図書館等)・市内金融機関・区内全小学生への個別配布、ホームページでの公開。</p> <p>3 事業の成果</p> <p style="padding-left: 20px;">制作した冊子は、子供の地域愛の醸成や情操を育むためのツールとして活用され、小学校の地域学習のための副教材としての活用もなされている。</p>			
総事業費(円)	3,912,485	補助金額(円)	1,900,000	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 北区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
	4) 費用対効果	高い	普通	低い
意見等				
<p>偉人の歴史をマンガ仕立てにしたことで、事業の主な対象である子供により親しみやすいものとなり、地域の偉人についての知識を深めることによる郷土愛の醸成や、情操豊かな子供の育成を図る上で有効な事業であったと評価できる。</p> <p>今後は配布した冊子やホームページで公開している情報を活用するなかで、自立的・継続的な活動を期待する。なお、本事業の成果を測るためには、今後の成果品の活用状況を検証していく必要がある。</p>				

地域力向上事業（助成事業）評価シート

＜平成27年度＞ （ 北区 区振興課 ）

事業名	活力ある地域応援事業－出会いの場づくり・婚活支援事業－			
実施団体名	浜松北地域まちづくり協議会			
事業の目的	少子化社会、地域の活力低下を招く要因になりつつある非婚者の増加問題に対し、婚活事業に取り組む。事業の成果向上を図るため、環境整備やサポート体制を整え、継続的な事業を目指す。			
事業の成果 (内容)	<p>1 婚活イベントを自主運営するための研修会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 27名（浜松北地域まちづくり協議会員、常葉大学学生） ・内容 イベントの満足度を向上策するための研究、若者との意見交換 婚活イベント実施のための現地調査 延べ6回 <p>2 婚活イベントの企画・運営</p> <p style="padding-left: 20px;">参加者延べ44名（うち男性27名、女性17名）</p> <p>3 事業の成果</p> <p style="padding-left: 20px;">婚活イベント3回の企画・運営を経て、今後の自主運営のためのノウハウの蓄積と、自治会連合会や大学地域の団体との関係強化が図られた。</p>			
総事業費 (円)	437,549	補助金額 (円)	172,000	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 北区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
	4) 費用対効果	高い	普通	低い
意見等				
<p>婚活イベントを自主運営するための研修会と3回の婚活イベントの試行を通じ、継続的な婚活イベントを運営するための実践的知識の蓄積や、関係団体との連携体制が構築されたものと評価するが、参加者を増やすためのイベントの魅力度向上のための更なる工夫が求められる。</p> <p>今後は、本事業を通じ蓄積した婚活事業の実践的知識を、区内のまちづくり協議会等を通じて共有する等、非婚者の増加を課題とする他地域への波及に努められたい。</p>				

地域力向上事業（助成事業）評価シート

＜平成27年度＞ （ 北区 引佐協働センター ）

事業名	ぷらっと鎮玉探訪			
実施団体名	ほたるの会			
事業の目的	鎮玉地域の魅力を広く発信するための事業を地域住民と共に実施することで、鎮玉地域に訪れる方を増やしたり、地域愛の醸成により流出人口を減らしたりすることで、過疎化の抑制の契機とする。			
事業の成果（内容）	<p>1 6月6日 ほたる愛に恋い</p> <p>昨年度の経験を生かし、ホテルへの人的影響を軽減するため、引佐運動広場において露店を出し、的場地区の鑑賞地までは無料のシャトルバスを運行した。ホテルの専門家がレクチャーを行い、鎮玉が自然豊かな地域であることを再確認してもらい環境教育の場を提供した。参加者も過去最高となり、地域内外の人がホテルをキーワードに集う場となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 約700人 スタッフ 約50人 出店 13団体 ・掲載媒体 中日新聞、自治会回覧板、ブログ、Facebook、ほのぼの <p>2 10月4日 ぷらっとウォーク in 久留女木</p> <p>棚田を中心に景勝地を巡るウォークラリーを実施した。旧久留女木小学校では、音楽やダンスなどのプログラムを実施するとともに、各種の出店も展開した。開催にあたり、自治会を中心に、地元の皆さんに全面的にご協力をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 約230人 スタッフ 約40人 出店 8団体 ・掲載媒体 中日新聞、静岡新聞、自治会回覧板、ブログ、Facebook、ほのぼの 			
総事業費（円）	739,948	補助金額（円）	184,000	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 北区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
4) 費用対効果	高い	普通	低い	
意見等				
<p>地域の魅力を活用して集客し、地区内外に PR できたことは大いに評価できる。特に「ホテル鑑賞の夕べ」については、年々認知度が広がり多くの人達が訪れる事業に発展するとともに、常に事業の発展を試行錯誤する姿勢がうかがえた。また年々経費は縮小しつつ、少ない資金で参加者の増加を達成するなど、費用対効果の面でも努力が伺える。今後は、事業の自主運営のための参加費を見直す等、自主財源を確保する中での自主的、継続的な活動を期待する。</p>				

地域力向上事業（助成事業）評価シート

＜平成27年度＞ （ 北区 まちづくり推進課 ）

事業名	軽トラ市 フリーマーケット ほそえ姫市			
実施団体名	細江観光委員会			
事業の目的	<p>姫様道中のメイン会場である都田川桜堤において地域の特産品、季節の旬のもの、新商品の販売を行い、併せて姫様道中をはじめとする地域に連綿と継承されている伝統文化をPR・再現することにより「姫様道中のまち細江」を広く区内外にPRし、地域の活性化につなげる。</p>			
事業の成果(内容)	<p>ほそえ姫市の開催及び伝統文化の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年4月19日～平成28年3月27日まで 計12回開催 ・出店者数延べ191店舗（平均16店舗）、来場者数延べ2,480人（平均206人） <p>夏には夜市、秋にはハゼ釣り大会、冬には餅つきや「どんど焼き」など、昔ならではの伝統文化を再現・実施することにより、子どもから高齢者まで区内外から多くの来場者が集い、地域の活性化につながった。</p> <p>平成26年度から2年間助成事業による補助金交付を受け、安定して活動が行える基盤を整えることができ、今後は、自立して運営が可能となった。</p>			
総事業費(円)	611,745	補助金額(円)	237,000	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 北区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
4) 費用対効果	高い	普通	低い	
意見等				
<p>地域力向上事業を2年間活用して事業のPRを従来の細江地域のみならず北区内に広げたことにより、出展者・来場者共に増加し、また、マスコミからの問合せや記事掲載も増え、地域活性化に寄与したものと認められる。</p> <p>また、地域ならではの昔ながらの伝統文化を再現・実施することにより、子供から高齢者までの世代間交流にも寄与したものと評価できる。</p> <p>本事業は毎月の事業として定着し、安定した運営が可能になった。今後は企画等を発展的に工夫することで自立した継続運営を期待する。</p>				

地域力向上事業（助成事業）評価シート

＜平成27年度＞ （ 北区 区振興課 ）

事業名	区民参加型「命を守る」防災ワークショップ			
実施団体名	常葉大学社会貢献・ボランティアセンター（HUVOC）			
事業の目的	大規模災害時において命を守るためには平常時から地域の連携が不可欠となる。大学の持つ資源を有効に活用しながら、防災活動を通して北区民の連携強化を図ることを目的とする。			
事業の成果（内容）	<p>1 事前勉強会 参加者109名 学生の理解を深めるための勉強会を4回実施した。</p> <p>2 まち歩き・ハザードマップづくり 参加者450名 自治会の協力で現地確認により得た情報を踏まえてハザードマップを作成した。</p> <p>3 防災円卓会議 参加者 59名 ハザードマップの成果報告と地域の防災の課題の話し合いを実施した。</p> <p>4 災害図上訓練（DIG） 参加者 61名 地域の関係者と学生とでDIGを通じて意見交換を実施した。</p> <p>5 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 参加者137名 立ち上げ訓練を地域団体と連携して実施した。</p> <p style="text-align: right;">延べ 816名</p>			
総事業費（円）	260,046	補助金額（円）	124,000	
評価	項目	ランク		
		A	B	C
	1) 北区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
4) 費用対効果	高い	普通	低い	
意見等				
<p>地域との連携強化を目指す同大学が持っている知力と行動力を活用した事業で、地域防災の重要性から危険箇所の把握まで地域住民の防災意識の向上に向けて一定の効果があった。</p> <p>しかし、今回の事業でまち歩きを実施したのは都田・新都田の17地区のうち1地区のみであり、他地区への拡大、ハザードマップの定期的な見直しについて検討が必要である。</p> <p>今後は、事業経費に占める需用費のうちチラシ印刷・ゼンリン地図印刷の割合が多いため、自立的に活動を継続する為の経費削減等の改善を期待する。</p>				

地域力向上事業（助成事業）評価シート

＜平成27年度＞ （ 北区 区振興課 ）

事業名	三方原開発と奥山線の歴史を活用した地域づくり事業			
実施団体名	浜松北地域まちづくり協議会			
事業の目的	<p>浜松北地域の住民に地域の歴史や成り立ちを広く周知し、今後の住民主体によるまちづくりに必要な機運を醸成する。</p> <p>また、その内容を軽便鉄道「奥山線」とあわせたものとするこことで、沿線であった地域との新たな地域交流の契機とする。</p>			
事業の成果(内容)	<p>1 冊子の編さん・展示パネルの制作 冊子「三方原物語」を編さんし、北区内の小中高校・公共施設、市内の図書館に配布した。また、冊子の内容を基にした展示パネルを制作し、公共施設や区内の学校施設に貸与・展示した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冊子仕様 A4版、48項（本文44項）、制作部数1,000部 ・パネル仕様 A1版、12枚 ・編さん会議 延べ14回実施 <p>2 冊子内容を紹介する講演会の開催、参加100名</p> <p>3 事業の成果 冊子の編さんや講演会を通じ、地域の成り立ちに対する住民の理解度が向上した。また、制作した冊子やパネルを通じた地域間交流の契機となった。</p>			
総事業費(円)	734,101	補助金額(円)	366,000	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 北区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
4) 費用対効果	高い	普通	低い	
意見等				
<p>近年住民同士の歴史的な関わりが希薄になりつつある浜松北地域にとって、本事業により制作した冊子やパネルが、地域の歴史や成り立ちを知る上で有効なツールとなり得たことや、編さんの過程で自治会連合会や地元企業との連携が見られたことは、今後の地域活動の円滑な推進に寄与するものであると評価する。</p> <p>今後は、団体の自主的な活動により冊子や展示パネルを活用して、更なる地域間交流につなげられたい。</p>				

地域力向上事業（区民活動・文化振興事業）評価シート

＜平成27年度＞ （ 北区 区振興課 ）

事業名	細江町献上みかん及びネーブル事業			
実施団体名	浜松市			
事業の目的	昭和42年から現在の天皇陛下御一家が旧細江町に御静養にお越しになったことを契機に始まった事業で、皇室との関係を深め、地域産業の活性化を図ることを目的とする。			
事業の成果 (内容)	<p>1 推進委員会 細江町献上みかん及びネーブル推進委員において平成27年度の審査会の開催方法・出品基準の決定し、審査会、表彰式を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進委員会 開催2回 ・応募数 温州みかん15人 ネーブル7人 <p>2 皇室への献上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・献上日 平成28年1月15日 ・献上先 天皇皇后両陛下、皇太子同妃両殿下、秋篠宮同妃両殿下 ・献上品 温州みかん（各8kg）、ネーブル（各2kg） ・献上者 浜松市長 ・随行者 審査会最優秀受賞者、北区長 			
総事業費 (円)	198,767	補助金額 (円)	198,767	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 北区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
	4) 費用対効果	高い	普通	低い
意見等				
<p>皇室献上事業は一度途絶えると復帰できないものであるため、今後も皇室との関係を保つために事業を継続する事が必要である。</p> <p>現在の実施方法では、審査会への出品者の確保が困難になる傾向があり、細江地区の事業にこだわるか、北区の事業として産地を拡大するか、献上者の決定方法等実施形態を検討していく必要がある。</p>				

地域力向上事業（区民活動・文化振興事業）評価シート

＜平成27年度＞ （ 北区 まちづくり推進課 ）

事業名	北区文化交流祭開催事業			
実施団体名	北区文化交流祭実行委員会			
事業の目的	<p>北区内の各地域において幅広く文化活動に励んでいるグループが一堂に会し、日頃の生涯学習・文化活動の成果を発表する場を設けることで、北区における文化・芸術活動の一層の振興を図るとともに、健康で文化的な生活の向上と住みよい地域づくり及び市民間交流促進に貢献する。</p>			
事業の成果 (内容)	<p>文化交流際 開催月日：平成27年9月26・27日（土・日） 開催場所：浜松市みをつくし文化センター 開催内容：北区内の生涯学習団体等、23団体209人が文化、芸術作品を展示 北区内の生涯学習団体等、24団体297人が芸能発表 入場者数は二日間で約1,000人にのぼり、日頃取り組んでいる生涯学習活動の成果を、多くの北区民に発表することができた。 芸能、展示発表を通じて北区内市民の交流を図るとともに、地域文化の振興を図ることができた。</p>			
総事業費 (円)	433,862	負担金額 (円)	432,000	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 北区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
4) 費用対効果	高い	普通	低い	
意見等				
<p>参加者の募集から開催に至るまで、全て実行委員会の手により運営されており、市民協働による事業が促進された。事業の開催により、年々北区内市民の交流の輪が広がってきており、文化、芸術、生涯学習活動の推進に貢献している事業として評価できる。</p> <p>しかし、特定の会員だけが参加し楽しむことに留まらずに、各地域とも新たな会員を増やすなど生涯学習への受講者の裾野を広げる必要がある。</p>				

地域力向上事業（区民活動・文化振興事業）評価シート

＜平成27年度＞ （ 北区 まちづくり推進課 ）

事業名	北区ふれあいマラソン大会開催事業			
実施団体名	北区ふれあいマラソン大会実行委員会			
事業の目的	区民の健康増進、コミュニティの醸成、地域スポーツの振興を図るため、マラソンの部、駅伝の部を設け、市民が気軽に楽しめるマラソン大会を開催する。			
事業の成果(内容)	第3回浜松市北区ふれあいマラソン大会 開催日：平成28年1月17日(日) 開催場所：浜松市細江総合グラウンド周辺 参加費：マラソンの部 1人500円 駅伝の部 1チーム 2,000円 参加者数：マラソンの部 448人 駅伝の部 134チーム(4人/1チーム) 参加者合計 984人			
総事業費(円)	987,352	補助金額(円)	495,463	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 北区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
4) 費用対効果	高い	普通	低い	
意見等				
<p>984人が参加し実施されたが、前年度との比較では参加者が増加しており、区民の健康増進、地域スポーツの振興に貢献している。また、「ふれあい」に重点を置き、家族・学校の友達・職場の同僚・クラブの仲間等、人間関係が希薄になってきている現代において、気軽に誘い合って参加できるこの大会は地域コミュニティの醸成にも貢献していると、大いに評価できる。</p> <p>今後は、関係者、参加者の意見を集約・検討し、より充実した事業となることを期待するとともに、参加費等で自主運営できる方策の検討を期待する。</p>				

地域力向上事業（区民活動・文化振興事業）評価シート

＜平成27年度＞ （ 北区 まちづくり推進課 ）

事業名	地域スポーツ団体活動事業			
実施団体名	公益財団法人 浜松市体育協会（細江支部、引佐支部、三ヶ日支部）			
事業の目的	地域スポーツの振興や市民の健康増進を図るため、地域スポーツ団体の核である公益財団法人浜松市体育協会各支部（細江、引佐、三ヶ日）で実施している事業を支援する。			
事業の成果（内容）	細江、引佐、三ヶ日各支部で開催するスポーツ大会やスポーツ教室、少年団活動、加盟団体の活動等を支援する。 (1)年間を通した加盟団体・少年団活動 (2)スポーツ教室、講習会等の開催 (3)功労者・優秀選手の表彰 (4)交流大会の開催、参加等 ※ 負担金内訳：細江 915,000 円 引佐 382,000 円 三ヶ日 715,000 円			
総事業費（円）	2,675,107	補助金額（円）	2,012,000	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 北区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
4) 費用対効果	高い	普通	低い	
意見等				
各地域にて、各種スポーツ大会やスポーツ教室等を開催しており、スポーツ推進計画で掲げる「するスポーツ」「観るスポーツ」「支えるスポーツ」の促進に大いに貢献していることが認められる。 また、各地域の少年団活動では、幼少期からスポーツに親しむ環境を整え、勝つ喜び、負ける悔しさ、団員との協力や交流をとおして、技術向上や体力増強のみならず、青少年の健全育成にも大きな役割を果たしていることは評価できる。 本事業は、27年度が補助最終年度となるため、今後は各支部で創意工夫する中で、自主財源による運営を期待する。				

地域力向上事業（区課題解決事業）評価シート

＜平成27年度＞ （ 北区 区振興課 ）

事業名	北区安全・安心まちづくり事業			
実施団体名	北区安全・安心まちづくり連絡協議会			
事業の目的	北区内の犯罪や非行を未然に防止するよう防犯活動に努めるとともに、警察・行政・学校・職場・各種団体が地域で連携して活動することにより災害に備えた地域コミュニティの形成を図り、地域住民が安全で安心した生活をおくれるようにする事を目的とする			
事業の成果（内容）	<p>1 地域間の連携を図り、防犯・防災等を啓発する事業</p> <p>(1) 北区安全安心まちづくりの集い開催 実施日 平成27年10月31日 会場 みをつくし文化センターホール 参加者 地域安全安心まちづくり協議会活動員・地域市民</p> <p>(2) 小中学生ポスターコンクール 北区内小中学生を対象とした「安全で安心した暮らしをイメージ」したポスターコンクールを実施 応募数 132人</p> <p>2 青色回転灯装着車両による防犯パトロール事業 実施車両 53台 回数 570回</p>			
総事業費（円）	754,640	補助金額（円）	754,640	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 北区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
4) 費用対効果	高い	普通	低い	
意見等				
<p>広大な区域での多くのボランティアの青色回転灯車両による面的な防犯パトロール活動は、視覚的にも非常に効果があり市民協働で行う最大の防犯活動であり有効な事業である。</p> <p>また、安全安心まちづくりの集いは、地域の防犯対策についての市民研修の場としても有効である。地域ボランティアに頼るところが大きい事業であるので、安定して継続できる体制づくりが必要である。</p> <p>今後は、協議会員以外の市民にも活動を広げること、関係団体の連携の仕方を明らかにし区民の意識を高めること、事業を継続的に実施できるよう支援するシステムをさらに構築していくこと等が必要である。</p>				

地域力向上事業（区課題解決事業）評価シート

＜平成27年度＞ （ 北区 まちづくり推進課 ）

事業名	三方原地区地図作成事業			
実施団体名	三方原協働センター			
事業の目的	三方原地区は、今後、企業の大規模な生産拠点の立地に加えて、ものづくり特区に工場用地開発が進んでおり、土地利用など地域の環境が大きく変化すると想定される。そのため、地域全体を一目で確認できるエリアマップを作成し、交通・福祉・防災等多方面で、地域課題の解決や効率的な事業推進に役立てる。			
事業の成果（内容）	<p>実施時期 平成27年6月～平成28年3月</p> <p>概要 市保有の既存地形図をベースに三方原地区の主要施設・町界等の基本情報を加えた地図を作成。作成にあたり地区内の自治会・各種団体の意見を集約して地図に掲載。地域コミュニティ団体にとっての地域課題解決のための有効なツールとなる。</p>			
総事業費（円）	291,600	委託料（円）	291,600	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 北区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
	4) 費用対効果	高い	普通	低い
意見等				
<p>事業の実施にあたり、地元自治会をはじめ各種団体へのヒアリングを実施した結果、地域の様子の変化が激しい三方原地区において、地域の現状が把握できるものとして地図の作成を実施した。</p> <p>地区の状況の変化に対しては、データの更新等で対応するなど、常に有効に活用できるようにするとともに、作成された地図の活用方法を地域に広くアピールする必要がある。</p> <p>作成した地図を基に、各団体に必要な情報を書き加えて地域課題解決への有用なツールとなっていくことが期待される。</p>				